



松本市交流都市の紹介

松本市は、姉妹都市提携（藤沢市、姫路市、高山市）や交流都市協定（金沢市、札幌市、鹿児島市）を締結し、国内の各都市と文化芸術や観光振興などの交流を深めています。今回は、「文化・観光交流都市協定」を提携して10周年の節目の年を迎えた金沢市の魅力を、金沢市職員の寺分さんに紹介してもらいました。

●問い合わせ 都市交流課 (☎34-3193 ☒34-3493)

金沢のまちで 建築めぐり

金沢市は、加賀藩前田家の城下町として発展しました。金沢城をはじめ、兼六園や茶屋街、寺院群もこの時代に整備され、初代藩主・前田利家が金沢城に入城して以降、戦災や大きな災害がなかったため、歴史的建築物が数多く現存しています。

一方で、世界的に評価の高い現代建築も次々と誕生しています。私の一番のオススメは、金沢ゆかりの谷口吉生氏が設計した「鈴木大拙館」です。静かな水面や緑と一体となった建築が心を鎮めてくれます。

他にも、建築界のノーベル賞ともいわれるプリツカー賞を受賞した、SANAA（サナー）が設計した「金沢21世紀美術館」や、世界で最も美しい駅14駅に選ばれた「金沢駅」など、見応えのある建築物がたくさんあります。

これら、藩政時代から現代までの多様な建築物が、まちなかにコンパクトにまとまっているので、建築めぐりは金沢の新しい観光スタイルとしてオススメです。

来年には、谷口吉生氏の父、吉郎氏の生家跡に、吉生氏が設計する建築文化拠点施設が開館し、吉郎氏が設計した迎賓館赤坂離宮の和風別館游心亭の和室も再現されます。ますます楽しくなる金沢の建築めぐりにぜひお越しください。



鈴木大拙館



金沢市経済局営業戦略部
観光政策課観光係 寺分康二 さん



▲
観光協会の
ホームページは
こちらから



6月1日から3日間開催された「第67回金沢百万石まつり」の特別協賛行事である「民謡華絵巻」に松本市の日本舞踊の「飛鳥乃会」と「信州米谷会」が招待されました。「信濃の国」と「月の松本城」の2曲の踊りを披露し、文化交流を深めました。

松本市の人口 ● 239,821人 〈男117,474人 女122,347人〉 世帯数105,123世帯 ● 30年6月1日現在

いつでも どこでも だれもが 安心してかけられる医療をめざして

社会医療法人 中信用労働者医療協会



松本協立病院

MATSUMOTO KYORITSU HOSPITAL

厚生労働省基準型臨床研修病院 / 日本医療機能評価機構認定病院 3rdG: Ver1.0

- ◆標榜科目 内科/循環器内科/消化器内科/呼吸器内科/神経内科/小児科/外科/心臓血管外科/リハビリテーション科/放射線科/歯科/麻酔科(具志堅 進)/肛門外科
- ◆施設概要 循環器センター/透析センター/睡眠センター/歯科センター(TEL.0263-35-8241)

〒390-8505松本市市上9-26(松本駅アルプス口より徒歩1分) TEL.0263-35-5300

☎ 当院は無料低額診療事業を実施しています。当院は差額ベッド料金をいただいております。

5月にリニューアルグランドオープンしました